

立川市バスケットボール協会ホームページへようこそ

立川市バスケットボール協会は、市民の熱い要望に応え1967年9月に一般の部が発足し、翌年の1968年4月に立川市体育協会（現、特定非営利活動法人立川市スポーツ協会）への加盟が承認されました。

以降、56年間に渡り市民へバスケットボールの普及、技術の進捗、発展を目指し、併せて体位、体力の向上と会員相互の親睦を図る事を目的に活動が続けてまいりました。

1970年に中学の部、1978年に小学の部（ミニバス）、その後高校の部が発足し、4部門構成とし底辺の拡大を図ると共に、児童・生徒のプレーヤーのみならず、保護者も一体となって熱い戦いを繰り広げております。

さらに、1994年に一般の部に男子シニアの部（35歳以上）が、2004年には男子スーパーシニアの部（50歳以上）がスタートし、年配者には体力的に厳しいと言われていたバスケットボールの「生涯スポーツ」としての環境作りを整えてまいりました。

中でも、「だれでもバスケットボールを楽しめるように」と毎週月曜日に行っているワンポイント指導は、既に44年目を迎えております。

対外的事業の一環としては、1987年に関東大学男子1部バスケットボールリーグ、1990年に日本バスケットボール男子リーグの招致、さらに2013年の国民体育大会バスケットボール少年男子の部の開催・運営に協力。近年では都内B1リーグチームや地元立川市のプロバスケットボールチームである「立川ダイス」との連携によるプロの試合観戦や小・中・高校生へのクリニック開催等に力を注いでまいりました。

青少年からご年配の方まで、「プレー」だけでなく「観戦」する事での参加を含め、今後とも充実した着実な歩みが続けてまいります。

2024年8月

立川市バスケットボール協会
会長 荒井章雄